

令和3年10月4日

教育総務課

令和3年度世田谷区教育委員会の権限に属する事務の管理  
及び執行の状況の点検及び評価の進捗状況について

令和3年度世田谷区教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施方針（令和3年6月22日世田谷区教育委員会決定）に基づく世田谷区教育委員会での点検・評価については、下記のとおり進捗状況を報告する。

(1) 令和3年度「点検・評価の結果」の構成

- ①点検・評価の実施方針
- ②点検・評価をする項目（21項目）
- ③「学識経験者からの意見」※現時点では未記入

(2) 点検・評価をする項目（21項目）について（別紙）

- ①「取組みの方向」、「4年後の姿」欄は、第2次世田谷区教育ビジョン・第2期行動計画より転載
- ②＜年次別計画＞の進捗状況欄は、年次計画における各年度の記述を転載。
- ③＜年次別計画＞の進捗状況及び修正内容は、10月1日時点における令和3年度末（令和3年3月末）見込みの取組みの進捗状況を記載予定
- ④＜年次別計画＞の修正があった内容は、「下線」で表記
- ⑤＜令和3年度実績＞の「昨年度の点検・評価の課題・今後の取組み等」欄は、令和2年度の「課題・今後の取組み等」を転載
- ⑥＜令和3年度実績＞の「目標・取組み実績・成果」欄は、令和2年度の課題などの改善状況を記載して、今年度の目標、主な取組み、実績と、その成果（令和3年3月末の見込み）を記載
- ⑦「調整計画に反映すべき課題と方向性等」欄は、令和3年度の取組み実績及び第2期行動計画の4年間の成果等を踏まえ、調整計画に反映すべき課題や方向性を記載

(3) スケジュールについて

世田谷区教育委員会での点検・評価のスケジュールについては、下記のとおりである。また、第2次世田谷区教育ビジョン・調整計画（案）の検討も併せて行う。

施策の柱	取組み項目	日程	
I 地域との連携・協働による教育	(1) 地域が参画する学校づくり	10月26日 (第19回)	
	(2) 地域コミュニティの核となる学校づくり		
	(3) 地域教育力の活用		
II 家庭教育への支援と乳幼児期からの教育の推進	(4) 家庭教育への支援		
	(5) 幼児教育・保育の充実		
III 「世田谷9年教育」で実現する質の高い教育の推進 (学習内容)	(6) 豊かな人間性の育成	11月9日 (第20回)	
	(7) 豊かな知力の育成		
	(8) 健やかな身体・たくましい心の育成		
	(9) ことばの力の育成		
	(10) これからの社会を生きる力の育成		
IV 「世田谷9年教育」で実現する質の高い教育の推進 (学校経営・教員支援)	(11) 教員の資質・能力の向上に向けた支援		
	(12) 信頼される学校経営の推進		
V 多様な個性がいかにされる教育の推進	(13) 才能や個性をはぐくむ体験型教育の推進		
	(14) 特別支援教育の推進		
	(15) ニーズに応じた相談機能の充実		
VI 教育環境の整備・充実と安全安心の確保	(16) よりよい学びを実現する教育環境の整備	10月26日 (第19回)	
	(17) 学校教育を支える安全の推進		
VII 生涯を通じて学びあう地域コミュニティづくり	(18) 学びの場と機会の充実・地域社会の担い手づくり		
	(19) 郷土を知り次世代へ継承する取組み		
	(20) 知と学びと文化の情報拠点としての図書館の充実		
VIII 開かれた教育委員会の推進	(21) 開かれた教育委員会の推進		11月9日 (第20回)

令和3年度世田谷区教育委員会の権限に属する  
事務の管理及び執行の状況の点検及び評価  
(進捗状況の報告)

# 目 次

## 第1 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施

1. はじめに…………… 1
2. 点検・評価の実施方針…………… 1

## 第2 点検・評価の結果

### 1. 重点的に点検・評価をする項目取組み項目（21項目）

#### 第2次世田谷区教育ビジョン・第2期行動計画の体系……………

- (1) 地域が参画する学校づくり……………
- (2) 地域コミュニティの核となる学校づくり……………
- (3) 地域教育力の活用……………
- (4) 家庭教育への支援……………
- (5) 幼児教育・保育の充実……………
- (6) 豊かな人間性の育成……………
- (7) 豊かな知力の育成……………
- (8) 健やかな身体・たくましい心の育成……………
- (9) ことばの力の育成……………
- (10) これからの社会を生きる力の育成……………
- (11) 教員の資質・能力の向上に向けた支援……………
- (12) 信頼される学校経営の推進……………
- (13) 才能や個性をはぐくむ体験型教育の推進……………
- (14) 特別支援教育の推進……………
- (15) ニーズに応じた相談機能の充実……………
- (16) よりよい学びを実現する教育環境の整備……………
- (17) 学校教育を支える安全の推進……………
- (18) 学びの場と機会の充実・地域社会の担い手づくり……………
- (19) 郷土を知り次世代へ継承する取組み……………
- (20) 知と学びと文化の情報拠点としての図書館の充実……………
- (21) 開かれた教育委員会の推進……………

### 2. 点検及び評価に関する学識経験者からの意見……………

# 第1 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施

## 1. はじめに

平成19年6月に公布された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（以下「地教行法」）の一部改正において、新たに「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等（法第26条）」が規定された。

この規定により、平成20年4月1日から、すべての教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、教育委員会自らが点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することが義務付けられている。また、点検及び評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする事とされた。

世田谷区教育委員会では、令和3年第12回世田谷区教育委員会定例会（令和3年6月22日）において、「令和2年度世田谷区教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施方針」を議決した。この方針に従って平成30年度を初年度とする4年間の計画である第2次世田谷区教育ビジョン・第2期行動計画の21の取組み項目について点検及び評価を行い、報告書として、「第2次世田谷区教育ビジョン・第2期行動計画 令和3年度の取組みの状況と今後の方向性」を作成した。

## 2. 点検・評価の実施方針

### 2-1. 趣旨

- (1) 世田谷区教育委員会は、毎年、主な施策や事務事業の取組み状況について点検及び評価を行い、進捗状況や課題および今後の取組みの方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図る。
- (2) 世田谷区教育委員会は、点検及び評価の結果に関する報告書を作成し、これを区議会に提出するとともに、公表することにより、教育委員会の責任体制の明確化を図り、「開かれた教育委員会」を推進する。

### 2-2. 実施方法

- (1) 第2次世田谷区教育ビジョン・第2期行動計画の「取組み項目（21項目）」を対象とし、点検及び評価を行う。
- (2) 点検及び評価については、当該年度の「取組み項目」の進捗状況を踏まえ、課題や今後の取組みの方向性を示すものとし、年1回実施する。
- (3) 点検及び評価については、教育に関し学識経験を有する者の意見を聴取したうえで、教育委員会が自ら行う。
- (4) 点検及び評価にあたっては、学校、保護者の意見の反映に努める。
- (5) 教育委員会において、点検及び評価を行った後、その結果を取りまとめた報告書を世田谷区議会へ提出する。また、報告書は世田谷区ホームページなどで公表する。

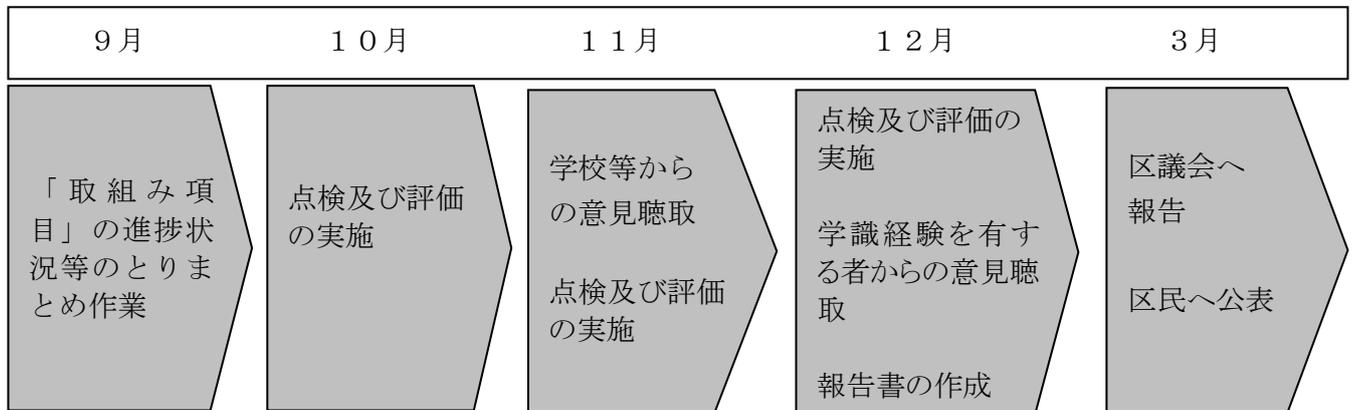
### 2-3. 学識経験者

- (1) 教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、「点検及び評価に関する有識者」を委嘱する。
- (2) 「点検及び評価に関する有識者」の任期は、令和3年6月30日～令和4年3月31日とする。

＜令和3年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価にあたり、教育に関し学識経験を有する者（敬称略。五十音順）＞

●日本体育大学 スポーツ文化学部スポーツ国際学科	教授	岡出	美則
●国士舘大学 体育学部こどもスポーツ教育学科	教授	北神	正行
●京都大学 学際融合教育研究推進センター 地域連携教育研究推進ユニット	特任教授	小松	郁夫

### 2-4. スケジュール



## 第2 点検・評価の対象項目及び結果

### 1. 重点的に点検・評価をする取組み項目(21項目)

第2次世田谷区教育ビジョン・第2期行動計画の「8の施策の柱」中の「取組み項目(21項目)」や10のリーディング事業の取組みの状況を確認し、成果を検証した。また、検証を踏まえ、今後の方向を整理した。

### 第2次世田谷区教育ビジョン・第2期行動計画の体系

施策の柱	取組み項目	ページ	行動計画
Ⅰ 地域との連携・協働による教育	1 地域が参画する学校づくり	◎	①地域運営学校の充実、学校を支援する効率的な体制の検討
			②(再掲)学校評価システムの推進
	2 地域コミュニティの核となる学校づくり	△	①学校施設の活用
			②PTA活動への支援
			③総合型地域スポーツ・文化クラブによるスポーツ・文化活動の促進
			④区立学校の魅力アップ
	3 地域教育力の活用	◇	①大学等との連携の充実
			②地域人材の活用
			③(再掲)新・才能の芽を育てる体験学習の充実
Ⅱ 幼児期からの教育の推進	4 家庭教育への支援		①家庭教育への支援
			②(再掲)PTA活動への支援
	5 幼児教育・保育の充実		①世田谷の特色をいかした教育・保育の推進
			②乳幼児期における教育・保育の充実
			③保育者等の資質及び専門性の向上
			④幼稚園・保育所(施設)・認定こども園・小学校の連携
		⑤地域で見守り支える教育・保育	
		⑥幼保一体化の推進	
Ⅲ 世田谷9年教育」で実現する質の高い教育の推進(学習内容)	6 豊かな人間性の育成		①人権教育の推進
			②道徳教育の充実
			③(再掲)いじめ防止等の総合的な推進
			④児童・生徒が体験・体感する機会の拡充
			⑤(再掲)中学校の部活動の充実
	7 豊かな知力の育成		①世田谷区教育要領に基づいた教育の推進
			②理数教育の充実
			③読書力の育成・学校図書館機能の充実
			④個に応じた学習支援
	8 健やかな身体・たくましい心の育成		①体力の向上
			②食育の推進
			③心と体の健康づくり
			④中学校の部活動の充実
	9 ことばの力の育成		①教科「日本語」の充実
			②英語教育の充実
			③(再掲)読書力の育成・学校図書館機能の充実
	10 これからの社会を生きる力の育成		①環境エネルギー教育の推進
			②国際理解教育の推進
			③防災・安全教育の推進
			④社会とかわる体験活動の充実
⑤ICTを活用した授業の推進・家庭学習の支援			
⑥主権者教育の推進			
⑦オリンピック・パラリンピック教育の推進			

施策の柱	取組み項目	ページ	行動計画			
Ⅲ 現する質の高い教育の推進 (学校経営・教員支援)	11 教員の資質・能力の向上に向けた支援		①教員研修の充実			
			②教育の実態把握・分析・研究・改善			
			③学校への支援体制の強化			
			④教員の負担軽減			
⑤教育総合センターの整備						
12 信頼される学校経営の推進		①「世田谷マネジメントスタンダード」の推進				
		②学び舎による学校運営の充実				
		③学校情報等の発信				
		④学校評価システムの推進				
Ⅳ 多様な個性がいかされる教育の推進	13 才能や個性をはぐくむ体験型教育の推進		①新・才能の芽を育てる体験学習の充実			
			②外遊びの推奨及び小学校の遊び場開放の充実			
	14 特別支援教育の推進		①特別支援教育体制の充実			
			②特別支援学級等の整備・充実			
			③特別支援教育を推進する教材・教具の充実			
			④障害者理解教育の推進			
	15 ニーズに応じた相談機能の充実		①不登校等への取組みの充実			
			②相談機能の充実			
			③いじめ防止等の総合的な推進			
Ⅴ 充実と安全安心の確保・教育環境の整備	16 よりよい学びを実現する教育環境の整備		①学校の適正規模化・適正配置			
			②地域に貢献する学校改築の推進			
			③安全・安心の学校施設の改修・整備			
			④環境に配慮した学校づくり			
			⑤学校給食施設の整備			
	17 学校教育を支える安全の推進		①学校教育を支える安全の推進			
			②地域と連携した児童・生徒の安全対策の推進			
			Ⅵ 生涯を通じて学びあう地域コミュニティづくり	18 学びの場と機会の充実・地域社会の担い手づくり		①各種団体への支援の充実
						②地域での生涯学習事業の推進
						③社会教育の充実
④青少年教育の充実						
⑤福祉教育の推進						
19 郷土を知り次世代へ継承する取組み		①文化財とそれを取り巻く環境の一体的な保存の推進				
		②文化財に関する総合的把握及び情報化の推進				
		③地域住民が主体となった保存・活用の推進				
		④世田谷の郷土を学べる場や機会の充実				
		⑤世田谷の歴史・文化に関する情報の効果的な発信				
20 知と学びと文化の情報拠点としての図書館の充実		①地域で学びをいかす人材の育成				
		②地域情報の収集・発信の充実				
		③多様な図書館サービスの充実				
		④図書館ネットワークの構築				
		⑤家庭や地域、学校における読書活動の充実				
		⑥民間活力の活用				
Ⅶ た教育委員会の推進	21 開かれた教育委員会の推進		①情報提供の充実			
			②区民参画の推進			

第2期行動計画	取組み項目 (1)	地域が参画する学校づくり
	所 管 課	生涯学習・地域学校連携課、教育指導課
取組みの方向	<p>「学校運営委員会」、「学校支援地域本部」、「学校協議会」の学校を地域で支える3つのしくみについて、課題抽出及び課題検討の場を設置し、3つのしくみが有機的に機能するようなしくみを検討していきます。</p> <p>新学習指導要領や教育課題・施策、これまでの取組みの検証等を踏まえ、「学校評価システム」マネジメントスタンダードを改訂等、学校評価システムの一層の改善・充実に向けた取組みを行います。</p> <p>[第2期行動計画の各取組み項目「取組みの方向」より転記]</p>	
4年後の姿	<p>「学校運営委員会」、「学校支援地域本部」、「学校協議会」の学校を地域で支える3つのしくみが、継続的に安定的に、学校運営や教育活動を支えていくしくみとして、各小・中学校のスタンダードとして確立しています。</p> <p>学校関係者評価委員会は、新たな「学校評価システム」マネジメントスタンダードを踏まえ、学校評価システムを推進し、学校・家庭・地域の連携・協力による学校づくりを進めています。</p> <p>[第2期行動計画の各取組み項目「4年後の姿」より転記]</p>	

< 年次別計画 >

	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 見込み
進捗状況	<p>① 地域運営学校の充実、学校を支援する効率的な体制の検討</p> <p>○学校支援地域本部の新規実施15校</p> <p>○学校を地域で継続的・安定的に支えるしくみの検討</p>	<p>① 地域運営学校の充実、学校を支援する効率的な体制の検討</p> <p>○学校支援地域本部の新規実施15校</p> <p>○学校を地域で継続的・安定的に支えるしくみの検討</p>	<p>① 地域運営学校の充実、学校を支援する効率的な体制の検討</p> <p>○学校支援地域本部の新規実施14校</p> <p>○学校を地域で継続的・安定的に支えるしくみの検討</p>	<p>① 地域運営学校の充実、学校を支援する効率的な体制の検討</p> <p>○学校支援地域本部実施校の新規実施12校(区立小・中学校全校で実施)</p> <p>○学校を地域で継続的・安定的に支えるしくみの改善・推進</p>

◆再掲事業「学校評価システムの推進」は、取組み項目(12)「信頼される学校経営の推進」に記載。(P●参照)

< 令和3年度実績 >

昨年度の点検・評価の課題・今後の取組み等	<p>[地域運営学校の充実、学校を支援する効率的な体制の検討]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営委員会については、委員の研修等を通じて、学校運営委員会の役割について理解を深めてもらうとともに、地域の新たな人材の掘り起こしにつなげられるよう内容について検討していきたい。</li> <li>・令和3年度に学校支援地域本部が区内小・中学校全校で実施される。今後は、継続的かつ安定的に学校運営や教育活動を支えていくしくみとして学校支援地域本部がその役割を果たせるよう、体制づくりを進める。</li> <li>・学校を支える組織について、役割や機能を明確にし、効率的な運営の改善を図っていくとともに、組織のあり方の見直しを図る。また、学校評価に関して、学校運営の改善に資する評価とするため、項目の精選と改善を図る。</li> <li>・新型コロナウイルス感染予防による休業後の学校再開に際して、学校や学校支援コーディネーターがどのような取組みを行ったかの事例を共有できる環境を作り、学校運営に反映させていく。</li> </ul>
----------------------	---

(昨年度の課題・今後の取組み等を踏まえた) 目標・取組み実績・成果	<p>【目標】</p> <p>【取組み実績】</p> <p>令和2年度の点検・評価シートの「課題・今後の取組み等」の改善状況を踏まえて、今年度の目標を記載し、取組み実績とその成果の令和3年度末見込みを記載する。</p> <p>【成果】</p> <p>①令和2年度の課題などの改善状況を簡潔に記載する。⇒PDCAサイクル          ②第2期行動計画に基づき、事業実施にあたり、令和3年度の到達目標を文章で記載する。          ③(取組み内容の詳細など) ※詳細(数値等)は箇条書きでも可          ④(取組みに対する成果) ※何ができて、何ができなかったかを文章で記載</p>
--------------------------------------	---

< 調整計画につなげる視点 >

調整計画に反映すべき課題と 方向性等	<p>上記の&lt;令和3年度の実績&gt;や4年間の成果などを踏まえ、調整計画などの具現化に向けて推進するにあたり、調整計画に反映すべき課題や方向性などを記載する。</p> <p>※当初調査時から記入する。</p>
-----------------------	--

第2期行動計画	取組み項目 (21)	開かれた教育委員会の推進
	所 管 課	教育総務課
取組みの方向	<p>教育委員会の会議開催後に会議録や会議資料を公開するとともに、教育行政の執行状況について教育委員会自ら点検及び評価し、その状況についても公表します。また、ホームページやツイッターなどを活用し、教育情報を広く発信し、教育行政の周知や理解促進に努めるとともに、教育推進会議など区民参加や区民意見を聴取する機会の拡充を図りながら、学校、家庭、地域、行政が連携・協働して、世田谷区らしい質の高い教育の推進をめざします。</p> <p>[第2期行動計画の各取組み項目「取組みの方向」より転記]</p>	
4年後の姿	<p>区民が必要な教育に関する情報を得ることができ、教育行政に参画できる環境が整っています。区民と行政が相互の信頼関係を築きながら、連携・協働し、世田谷区の地域特性をいかした質の高い教育を推進しています。</p> <p>[第2期行動計画の各取組み項目「4年後の姿」より転記]</p>	

< 年次別計画 >

	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 見込み
進捗状況	<p>① 情報提供の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教育委員会資料の公開</li> <li>○教育行政の点検及び評価の実施・公開</li> <li>○広報紙の発行 年3回</li> <li>○ホームページやツイッターによる情報発信</li> </ul> <p>② 区民参画の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○世田谷教育推進会議の実施</li> <li>○シンポジウムやワークショップの実施</li> </ul>	<p>① 情報提供の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教育委員会資料の公開</li> <li>○教育行政の点検及び評価の実施・公開</li> <li>○広報紙の発行 年3回</li> <li>○ホームページやツイッターによる情報発信</li> </ul> <p>② 区民参画の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○世田谷教育推進会議の実施</li> <li>○シンポジウムやワークショップの実施</li> </ul>	<p>① 情報提供の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教育委員会資料の公開</li> <li>○教育行政の点検及び評価の実施・公開</li> <li>○広報紙の発行 年3回</li> <li>○ホームページやツイッターによる情報発信</li> </ul> <p>② 区民参画の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○世田谷教育推進会議の実施</li> <li>○<del>シンポジウムやワークショップの実施</del>⇒書面会議やオンライン会議の実施</li> </ul>	<p>① 情報提供の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教育委員会資料の公開</li> <li>○教育行政の点検及び評価の実施・公開</li> <li>○広報紙の発行 年3回</li> <li>○ホームページやツイッターによる情報発信</li> </ul> <p>② 区民参画の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○世田谷教育推進会議の実施</li> <li>○<del>シンポジウムやワークショップの実施</del>⇒オンライン会議などを実施</li> </ul>

< 令和3年度実績 >

<p>昨年度の点検・評価の課題・今後の取組み等</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を考慮しながら、オンライン会議の実施等、教育推進会議の実施方法などを検討する。引き続き、区長部局主催の総合教育会議との同日開催などの実施方法を検討し、より効果的な区民への情報提供を実施していく。</p> <p>予算削減に向けた事務事業の見直し方策として、教育広報紙のページ数の見直しを実施しながら、ホームページやツイッターなどの様々な手法を活用し、教育情報を広く発信し、最新の教育情報の提供に努める。</p> <p>また、地域との連携・協働だけでなく、社会教育や家庭教育を積極的に担う参画する区民像についても検討する。</p>
-----------------------------	---

(昨年度の課題・今後の取組み等を踏まえた) 目標・取組み実績・成果	<p>【目標】</p> <p>【取組み実績】</p> <p>【成果】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>令和2年度の点検・評価シートの「課題・今後の取組み等」の改善状況を踏まえて、今年度の目標を記載し、取組み実績とその成果の令和3年度末見込みを記載する。</p> <p>①令和2年度の課題などの改善状況を簡潔に記載する。⇒PDCAサイクル          ②第2期行動計画に基づき、事業実施にあたり、令和3年度の到達目標を文章で記載する。          ③(取組み内容の詳細など) ※詳細(数値等)は箇条書きでも可          ④(取組みに対する成果) ※何ができて、何ができなかったかを文章で記載</p> </div>
--------------------------------------	---

< 調整計画につなげる視点 >

調整計画に反映すべき課題と 方向性等	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>上記の&lt;令和3年度の実績&gt;や4年間の成果などを踏まえ、調整計画などの具現化に向けて推進するにあたり、調整計画に反映すべき課題や方向性などを記載する。</p> <p>※<u>当初調査時から記入する。</u></p> </div>
-----------------------	--

### 3. 点検及び評価に関する学識経験者からの意見

3人の学識経験者からの意見聴取内容を記載

〔日本体育大学 スポーツ文化学部 スポーツ国際学科 教授 岡 出 美 則〕

3人の学識経験者からの意見聴取内容を記載

〔国士舘大学 体育学部 こどもスポーツ教育学科 教授 北 神 正 行〕

3人の学識経験者からの意見聴取内容を記載

[京都大学 学際融合教育研究推進センター 地域連携教育研究推進ユニット  
特任教授 小松 郁夫]